

「1.17メッセージ」応募用紙

思い出しても、ぞっとするあの大地震。あれから10年過ぎた今、みなさんは立ち直ったと思います。

これからもがんばって生きて下さい。

(お名前) 小湊 フジイ

(年齢) 72歳

(住所) 福島県石川郡

ひょうごメモリアルウォーク 2005 に
参加申込み頂いた方からのメッセージです。

「 1 . 1 7 メ ッ セ ー ジ 」 応 募 用 紙

平成7年3月に芦屋市の避難所でお手伝いをさせていただきました。早いもので10年がたちました。とても貴重な体験をさせていただき、関係者の皆様に感謝しています。芦屋市の皆さん、兵庫県の皆さん、関西の皆さん、そして、新潟県中越地方の皆さん、これからもがんばってください。

(お名前) 安齋健一

(年 齢) 46 歳

(ご住所) 福島県安達郡

「1.17メッセージ」応募用紙

かたはいた道路。

くおれおけたセル。

あの日の朝、おはTVで阪神・淡路大震災の事を知りまいた。

おのれも、今年はお越での震災。

二つ、天災が多いと、いつ、自分の身にふりかかるか、と。

あらためて考えさせられる一年でした。

10年、考えはいたても文の遠くおるほう、お野(句)。

特におごうの同僚の方については、民丹はと。

いろいろお寛条中、かんばらうたのてはたはか。

思ひあ。

その、おまじい努力と、ハタカタは、おたはちも

大いにおまじあ。

おたはちいにかんばらう。

^{ニイカサハミ}
(お名前) 小泉 治美

(年齢) 42

(ご住所) 茨城 都道府県 龍崎 (市・郡)

郵送・FAX用

1.17ひょうごメモリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等 (希望コースに○を 付けて下さい)			
住 所	栃木 都道府県	宇都宮	市・町・村
フリガナ 氏 名	飯塚尚子	(41歳)	参加総人数 (申込者を含む) 人

※2人以上の場合に記載して下さい。

1.17メッセージ欄 (記入は任意です。) 1995.1.17 5:46の映像を見ると、通い慣れた
神戸の街並みの妻親ぶりに大きなショックを受けた時の気持ちがいまだに
今でも胸が押し潰されそうになります。地震発生時刻がもう少し早かったら
私も命がなかったかもしれません。兵庫のみなさん、あの状況によく絶望せず
復興されたこと、心より敬意と尊敬を表します。

「1・17メッセージ」応募用紙

2002年よりメモリアルウォークに参加して今回で4回目となります。

節目となる10年目を迎え、地元被災者の方々の復興までの歩みは、計り知れないほどの苦勞と悲しみに満ちたものであったことと思います。時がたつにつれ、街は新しく生まれ変わり、人もまた以前の生活を取り戻したかのように見えます。しかし、失ってしまった多くの命はもう二度と家族の元へ帰ることは叶いません。「もし震災がなかったら」そう考えることもあったでしょう。起こってしまったことを振り返ってばかりはられない、そんな現実も被災者にはどれほどの負担であったか。真新しい復興住宅から見える街の景色を被災者の方はどんな思いで今も見つめているのでしょうか。震災圏外の間人も年を追うごとにその関心度も薄れていきました。マスコミも日々せわしなく起こる事件に目を向け、年に一度の震災報道も次第に小さな扱いとなっていきました。温度差はどんどん広がり、阪神・淡路の復興はほぼ終わったと見る人もいます。

でも実際はどうでしょう。ハードな面はいくら取り繕っても一人一人の幸せまではまだ遠い道のりが残されているような気がします。

私にとって震災とは忘れないで亡くなられた方の分も一生懸命生きていくことだと思います。

(お名前) 安齊麻里子 (アンザイマリコ)

(年齢) 34 歳

(ご住所) 埼玉県熊谷市

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

新潟でも最近 地震があって、私たちはもともと
 こころに災害のことを考えておけば、と思いはした。
 阪神・淡路の震災を絶対に忘れない
 ようにして、生きていきたいです。

ふりがな お名前	いのうえ なつみ 井上 菜乃美	年齢	17才
ご住所	埼玉県 都道府県 新座 市・郡		

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災が起きた時、私は小学2年生くらいでした。テレビやラジオがあれだけしかたのを
おぼえています。あの時はまだ小さくてよく分からな
かったけど、大きくなって、授業などで学んでいくうちに
~~大変さやつらさ~~ 大変さやつらさ、悲しさなどがすごいバに残り
ました。当時、ぼ金をしたのもおぼえています。

今日、防災センターに来て改めていろんなことを知れて
よかったです。これからも明るく楽しく生きぬいて
ください。私も命を大切にしていきたいと思ひます。

ふりがな お名前	喜多麻奈美	年齢	17才
ご住所	埼玉	都道府県	埼玉 市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

がんばってくたさい。

ふりがな お名前	猪又 貴え	年齢	17 才	
ご住所	埼玉	都道府県	川口	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

埼玉県を応援

応援です！！

地震に負けないで

ふりがな お名前	村岡 淳也	年齢	17 才
ご住所	埼玉県川口市	都道府県	埼玉県 市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

心が癒えて心にゆとり

戻りました。

これから

力を合わせて

頑張ります。

ふりがな お名前	金子 亮	年齢	27 才
ご住所	埼玉県 川口市 (市・郡)		

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

とても心のひびきわたりました。
これからまがくはって生きぬいて下さい。
自分は心からまうえんしています。

ふりがな お名前	青藤 貴大	年齢	25 才
ご住所	埼玉	都道府県	市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

今度はもっと時間をかけて見てみたい。

ふりがな お名前	おおた つか 太田 冨	年齢	17 才
ご住所	埼玉	都道府県	大里 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

みんなが泣くかえりまじしはね、
 ずいぶんえさうと思ひます、
 二匹から毛ずいぶんかえりまじしはね、
 もうじしんかおまじしはねとを
 ずいぶんおまじしはねとを

ふりがな お名前	瀬下達也	年齢	16才
ご住所	埼玉県深谷市 <small>都道府県</small> 深谷市 <small>市・郡</small>		

「1.17メッセージ」応募用紙

一回の地震で失うものはとても多くてとても辛いこと
だ”と 思います。 自分大切な人を 沢山 失う 事は
とても辛い ことだ”と 思います。

人間は助け合い 生きていく ことが必要だ”
と 思います。

自分の命を大切にしたい と思い、同時に 他人の
命の大切さを 知りました。

ふりがな お名前	鈴木 恭平	年 齢	17 才
ご住所	埼玉 都道府県	大里 市・郡	

「1.17メッセージ」応募用紙

今日、33歳で思えば、来々本身に良い体験が沢山あります。
 今更には地震に対する意識がずいぶん変わった映像とか見えて
 ずいぶんショックを受けています。
 自分自身も、大地震とか直接的にやらかした事はないけれど、
 人は助けあっていけるものだと強く思っています。

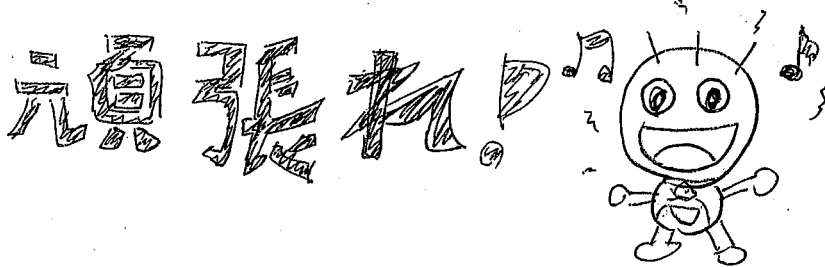
ふりがな お名前	須永・浅寄	年齢	17才
ご住所	埼玉 都道府県(熊谷) 市(郡)		

「1.17メッセージ」応募用紙

みんなすごく頑張ったと思う。

え、他人もいふけど、今生きてる人はその人の分も一生懸命生きてほしいと思う。

私はあなたを応援し、生きていきます。



ふりがな お名前	長谷 聡	年齢	17才
ご住所	埼玉	都道府県	深谷 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

一瞬のうちに何もかもがなくなってしまうような気がした。とても恐かった。映像を見ているだけで恐怖が感じられたので本当に起こったら自分はどうなるのだろうかと思った。神戸の街はひどい災害を受けたが現在元のように戻ってすごいと思った地元の人やボランティアの人々の力はすごいと思った。このことを忘れずに人生に活かしていきたい。

ふりがな お名前	真下 和也	年齢	17 才
ご住所	埼玉 都道府県	大里 市	郡

「1.17メッセージ」応募用紙

ビデオや再現された模型などを見て頑丈な建物に見えても
 すぐ壊れてしまうのだなあと思うのと同時にもし自分にこのような
 ことが振りかかてきたらどうなってしまうのだろうと恐ろしくなりました。

今神戸の町はとてもきれいで震災があたとは思いませんでした。
 いつ、これからまた地震など起こるかわからないけどこれからも
 頑張りたいです。

ふりがな お名前	鈴木美穂	年齢	16 才
ご住所	埼玉 都道府県(県) 大星 市(郡)		

「1.17メッセージ」応募用紙

ありえない自然現象に対処する術は
はない。

だから、その後の助け合いの心が
大切だった。

ふりがな お名前	森 匠	年 齢	17 才
ご住所	埼玉 都道府県	大里	市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

助け合ふ心。

ふりがな お名前	松沢春樹	年齢	16才	
ご住所	埼玉	都道府県)	深谷市	市)郡

「1.17メッセージ」応募用紙

私はリアターをみて、とてもしょうげきを受けました。こんな悲惨なことがあったことが、本当に悲しくて仕方がありません。それで「がんは」って生活してきたみなさんに、心から癒えんして、がんは「ほ」とほしいと願うと共に、私自身ボランティアなどをしていきたいと思います。

ふりがな お名前	土反田美保子	年齢	17才
ご住所	埼玉	都道府県	大里市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

最初に見た映像が「恐かった。自分の住んでる田舎が「あーいう風になつた」イヤだと思つた。ボランティアの人が「たぶん目撃者にきてくれて、じあ、たまりました。今新がたの方でも地震がおきて大変だ、ね」、阪神のが「悲しな」トウウエとかいろいろあると思つた、強く生きてほしいです。

ふりがな お名前	あゆみ 土屋	年齢	17才
ご住所	埼玉	都道府県	本庄 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災が起きた事は知っていましたが、今日始めてそのすごさを映像などで詳しく知りました。10年でこんなに復こうするのはすごいと思います。

みなさんで協力し合ったからこんなに素晴らしい町になったと思います。

これからも元気で頑張って下さい。

応援しています。

ふりがな お名前	茶井 玉希 禾恵	年齢	17 才
ご住所	埼玉 都道府(県)	児玉 市・(郡)	

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災を忘れないでください。
家族や友人や親せき、
大切な人や大切なものを失った人も居るでしょう。
けれど、
人と人が手を取り合って、
復興を目指し、協力しあつた日でもあります。

生きてください。

ふりがな お名前		年齢	17 才
ご住所	埼玉	都道府県	深谷 市郡

「1.17メッセージ」応募用紙

今日、初めてこのセンターに来て、今まで阪神、淡路大震災のことについて何も知らなか。たけど、地震の本当のおそろしさや、人々の苦痛の日々がどれだ"け大変だ"、たかが"すごくよくわ"か"りました。私は実際にこの地震を体験したわけではないけど、VTRを見て、いつ自分の身におこるかわからないし、いつもなにげなく"すごくしていること"がどれだ"け大切な"のかよくわ"か"りました。

私はこれから進んでボランティアや募金などに参加していきたいです。ぜひいるんならこのセンターをおそ"れ"てほしいと思います。

ふりがな お名前	佐々木 智子	年 齢	17 才
ご住所	埼玉 都道府県 熊谷		市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

大震災がおこってから10年たって、私たちは、
 今回修学旅行で神戸に来て、きれいな
 所で、こんなおそろしいことがあったなんて
 知りませんでした。見て、おそろしく、この体験
 をのりこえ、今も頑張っているみなさんは、
 すごいです。人の大切さなどもいっしょに学ぶ
 ことができました。これからも、みなさん●笑顔
 でいてください。

ふりがな お名前	深谷第一高校	年齢	才
ご住所	埼玉 都道府県		市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

こんにちは

今日の地震の映像を見てこんなにもすごかったとは思わ
なくて、本当に怖い体験をしたんだと、とても驚き
きました。体験した人の気持ちは分からなけれど、少
しでも分かりたいなと思いました。

阪神淡路大震災を乗り越えて生き伸びたあなた
に達したら、これから先の人生も、何事にも乗り越えられ
ると思うので、応援して ~~ます~~。本当に頑張っ
て下さいね。

ふりがな お名前	茂木 真美	年齢	才
ご住所	埼玉	都道府県	行田 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

みなさん、こんにちは。

私は初めてくわしく地震の事を学びました。地震がものすごく、にげ"るにもにげ"られず、たくさんの方が"で"てしまっていたのにはビックリしたし、すごく悲しく思いました。大切な家族や友達を一瞬のような自然のけ"ん"しょうで失ってしまった方もいると思います。でも、その人達の方も、たくさん人生を楽しんで下さい☆

っらいとは思いますが、これからもがんばってみんな仲良く生きていきたいと思います!!

ふりがな お名前	土屋 侑加	年齢	16 才
ご住所	埼玉	都道府県 <input type="radio"/>	熊谷 <input type="radio"/> 市郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

こゝにちは☆

「阪神・淡路大震災」という名前と、大体の被害の様子は、知っていました。でも、今日初めて、映像や、再現の模形などを見て、本当のすごさを知りました。映像を見たばかりでもこれだけ怖かったのに、実際は、ほんとにすごいなうてもういかに怖い怖かったと思います！

皆で支え合って、生きていく事はすごく大切な事だなぁと思いました。

修学旅行で京都・大阪・神戸を回ってきて、素晴らしい観光場所がいっぱいありました。これからも、いろんな人に愛される京都・大阪・神戸をつくって行って下さい！

応援してます🌀🐱ニヤニヤ🌀🌀

ふりがな お名前	塩谷 春菜	年齢	17 才
ご住所	埼玉🌀	都道府県	本庄 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

今日、いろいろの資料を見て、率直に、「これ」と思いました。もし自分の両親、きょうだい、大切な友人たちが目の前からいなくなってしまうたら、もし自分だけ生き残ったとしても、生きる気力をなくしてしまひます。でも、ボランティアの人たちの「はげましなど」で、この震災にあった人たちは勇気よく生きることができたんだな、**●**生きる力をもらったんだなって思いました。自分たちも、つねに自分の命を大切に思おなきゃだな... と思ひました。自分の命だけでなく、まわりのみんなの命のおとこ」を学べました。

ふりがな お名前	福地 三少 糸織	年齢	17 才
ご住所	埼玉 <input checked="" type="checkbox"/> 都道府県	本庄	<input checked="" type="checkbox"/> 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

地震といふのは、とてつもないものだけに知らなかったが、シスターなどを見て、改めて心に大きな物を得た。自分の大切な人や者をしてしまった。悲しいと思いますが、生まれたという事しかないので、大切な命なので、大切に、亡くなった人の分、^軒長生きして、一緒に生きてよ!! といえるような人生をおこしてください。

本当に、おうえんしています。頑張ってください!!!

ふりがな お名前	菅原 数乃	年齢	17 才
ご住所	埼玉 都道府県 <input checked="" type="radio"/> 能谷 市・郡 <input checked="" type="radio"/>		

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神淡路大震災のひがいの大きさがすごかったことがわかりました。
 これからもこのような出来事を忘れないように生きていかなければならないと思いました。

ふりがな お名前	た 田	まる 丸	とろ 智	かつ 一	年齢	17	才
ご住所	埼玉	都府県	鴻巣市	市	郡		

「1.17メッセージ」応募用紙



地震はすごいなと思った。
 普通に食べたものを食べたり、
 遊びに行ったりすることは幸せな
 ことなんだって思っています。

ふりがな お名前	中村 春香	年 齡	16 才
ご住所	埼玉	都道府県	埼玉 市(郡)

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災は私が小学校1年生に
 おきた地震なので、もし体験していたらすごく
 恐ろしかったり何がなんだかわからなくて大変で
 しょ、体験があったがもしわからないけど、皆で助け
 合い・助けあひ合って今の市や町や村とかに
 なっているの、10年たってもこんなに変わっ
 てるの、これからはがんばってほしいです
 このことを忘れることはないけど、負けなくて
 がんばってください！！

ふりがな お名前	栗原直美	年齢	17才
ご住所	埼玉	都道府県	熊谷市

「1.17メッセージ」応募用紙

こんな地震があったら、僕は、生きようとするのをあきらめ
 じょうと思ひます。しかし、みんなは、しっかりと生きぬくことができたん
 ではないでしょうか？僕は大切な人を助けたいし、また、
 おうえんしていきたくて思ひます。

ふりがな お名前	中村 浩士	年齢	16才
ご住所	埼玉	都道府県	熊谷 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

はじめまして！今まで阪神・淡路大震災の事はよく耳にしていたのですが、実際に災害にあった地へ来て、とんだだけ規模が大きいからと驚いたし、恐いなあ、と思いました。だけど、みんなくじけることなく笑いあって助けあって、人って強いなって感動しました。今後も何かボランティア活動などがあれば、あたしもすぐ駆け付けますよ！

次は絶対ないとは言えないから、お互いに日々健康で、すぐに対応できたらよいですね。

本当に頑張ってください。そしてこれからもお体を大切にしていただきたいと思います。

大切な事を教えてありがとうございます。

ふりがな お名前	小野寺 恵美	年齢	() 才
ご住所	埼玉 都道府県	貝王,	市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災で起ったこと、様子のVTRを見たりして。大切な人、家族、知り合いが、いなくなるという事は他のどんな事よりも悲しいものだと思います。もし、私の大切な人が一瞬のうちに消えてしまえば……という事を考えると、とてもいられません。でも、みんなが生き残り、今には絶対訳があるに違いないと思います。

ふりがな お名前	鈴木 ゆきほ	年齢	16才
ご住所	埼玉	都道府県	埼玉 市郡

「1.17メッセージ」応募用紙



阪神・淡路大震災が、この世に「いいもの」とは
 思わなかった。生きてることって素晴らしい!!
 私も強く、たくましく生きていきます。
 生きることの意味。死ぬことの意味...
 教えてくれてありがとう。

ふりがな お名前	三世田美里	年齢	16才
ご住所	埼玉 都道府県 熊谷 市・郡		

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災でとても大きな被害があつて、今はもうたいたい復興され良かった。私の身に起きてても恐ろしくて、避難生活をしていてもみんな元気であつたと思ひました。そうやって復興できたのもみなさんの協力のおかげだと思ひます。

ふりがな お名前	須長奈津美	年齢	17才
ご住所	埼玉 都道府県 児玉 市・郡		

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災は人々に大きな被害をもたらしたけど、私は現在の神戸を見て、わずかな期間でここまで復興し、みんな生き生きとしている神戸の町なみにとてもおどろきました。人間って本当にすごいと改めて感じました。これからも神戸は現在のように生き生きとした活気の町なみであり続けてほしいと思いました。

ふりがな お名前	お名前 大貫 有香	年齢	16 才
ご住所	〒 大貫 能谷 市・郡		

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災がおきた時、自分はまだ小さく、その重み
 なさを全然わかっていませんでした。しかし、今日、高校生となり
 もう一度、かつて大震災の事を見つめなおしたら、とても大変で
 えて震災にあわれた人々にとっては、とても悲しいこと事
 でした。自分達は震災にあつたからなご関係なしに、
 とても考えさせられました。しかし、震災にあわれた人々は、
 あきらめず、頑張った結果今の生活が戻ったものと思ひ
 ます。他国からも多くの若者がボランティアに参加し、
 助け合っていました。今、そのような事体があつたら、自分もボラン
 テアに参加し、助けたりをしたいと思ひました。こと、震災に
 あわれた人々にも、一生きえない大きな傷ができてし
 まつたと思ひます。しかし、あきらめず、今を頑張つて、せいいっぱい
 生き抜いてほしいと思ひます。

ふりがな お名前	木村 健吾	年齢	17 才
ご住所	埼玉	都道府県	能谷 (市) 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

1.17のシターを見て、自然災害の強大さを
 思いしらされました。僕は埼玉に住ん
 でいましたが、運よく関東大震災の
 あった年には生まれてなかったのでもって感
 ずることはありませんでした。でも、自分が
 生きていよううちに関西でこんな災害が起
 きたのがなんて信じられませんでした。このような
 災害が二度と起こらないうことを心から
 願っています。被害を受けた人達も元気と
 出して頑張ってください。

ふりがな お名前	村岡真司	年齢	17 才
ご住所	埼玉	都道府県	深谷 (市) 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

地震の様子はテレビで見ました。本当にものすごい状況で正直復旧できるのか心配致しました。しかし今日ここにきてとても驚きました。町もきれいになり、道路も整備され、高速道路が横たわっていた映像がうそのようです。私はあの日のことも今日の日のことも思い出ません。私かめたことをぜひ、今後の生活に役立てたいです。

ふりがな お名前	ゆ ね 湯 本 りさ	年 齢	17 才
ご住所	埼玉 都道府県	深谷	市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

ビデオなどで見て震災のこわさを知りました。
 この10年間、ずっと復興してあげたいと思いました。
 誰か少くとも安心して過ごせるようになってほしいです。

ふりがな お名前	須藤 眸	年 齢	16 才
ご住所	埼玉 都道府県() 深谷 (市) 郡		

「1.17メッセージ」応募用紙

今日、初めて神戸に来てすごくきれいな町でビックリしました。
 でも、そんなキレイな町でも昔あんな地震があったなんて
 信じられません。私たちが住むことは少ないけど、
 多くの方が幸せでいられる町がほしいです。ずっと
 笑顔でいたい。と思いました。

ふりがな お名前	斎藤 藍	年 齢	16 才
ご住所	埼玉	都道府県	深谷 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

この震災で印象に残っているのは神戸の方か「かんはは」
 と言われているか「はは以上何ぞというかんはは」と言うのだ。」と疲れた
 表情で語っていたことです。それ以来「かんはは」と仲々
 口に出さなくなりました。今日貝事に復興した神戸の姿
 を見て、「神戸はこの十年間本当にかんははリ続けたのだ」と
 という声か聞こえた気がします。「生き残ったこと、今生き
 ていることと喜べる都市」として輝き続けていたのだと思
 い。

ふりがな お名前	すゑの 須藤 ひろみ 美	年 齢	才
ご住所	埼玉 都道府県	市・郡	

「1.17メッセージ」応募用紙

ビデオで震災の被害を見て、こおさを知りました。
 この中で10年の間復興を目指してきた人たちが
 安心してくらせるようになってほしいです。

ふりがな お名前	なか じま ゆか 中 島 結 香	年 齢	17 才
ご住所	埼玉 都道府県 深谷 市・郡		

「1.17メッセージ」応募用紙

二度と起らないように...と願っていたのですが、
そうもいきません。あの時、私達には、沢山の事を
学んだと思います。10年。結ぶ方。
もう一度、考えなおすと、とても大事な事だと思います。

(お名前) 飯塚 真子

(年齢) 24

(ご住所) 埼玉 都道府県 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

私の息子の誕生日は、

「1995年1月17日」です。そして、大震災が起きた日です。

喜びと悲しみが同時に来た、一生忘れられない日です。

家は埼玉なので被害は持ちろんありませんが、会社の神戸店が甚大な被害を被り、多くの従業員も被災しました。

これからも「1月17日」が来るたびに、息子とともに被害の事、復興の事も語り、思い起こし

防災の意識を高めたと思います。

「原張れ神戸」。

(お名前) ^{たむら おむら} 田村 修

(年齢) 42歳

(ご住所) 埼玉 都道府県 北葛飾市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

早いものであれから10年が経ちました。
私の友人の子供を亡くした人がいます。
しかし、その人が悲しげを乗り越え、前を向いて
たくましく生きて姿を見事に一つ、本当の頭が
下がる思いが、

神戸の地が経済的の例国で、復興のいい
様子を見て、世間の人々の記憶から薄れゆく傾向が
あるかもしれないが、私は、あの時心の傷を追
った人、亡くなった人の方のことを決して忘れないで
ほしいと思います。防災に対する意識を高め、
体制を整備するとも、被災者へのケアや、日常
生活での相互援助の精神をより続けたことが
大切かと思っております。

神戸の地の第一層の復興を祈念し、

応援の言葉を送ります。頑張れ 神戸！

(お名前) 遠藤 道一

(年齢) 41

(ご住所) 埼玉 都道府県 朝霞 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災の10年、私達にとってはあの日の目撃者が
おぼろげに記憶している 大震災10年を振り返ります。

10年前の1月17日 TVの流れてくる光景は、今でも忘れることは出来ません。
あの「神戸」といふ街は、行くたびに「ほろり」と思われる程です。

でも、人の力は強いものですね。おぼろげな力を合わせ、1日1日復興に
いく様子と、並に驚くことばかりでした。

大勢の犠牲者の方々、沢山の失われたものがある中で、希望を捨てない
おぼろげの姿は、とても輝き、「日本の誇り」と強く感じました。

10年経ち、街は整備されていますが、まだまだ大震災のことが多くは
思い出です。「頑張ってください」とエールを送るよりも「出来ませんか」
日本中が、思いを寄せているはずです。

「頑張ってください」

(お名前) 渋谷 明美

(年齢) 38才

(ご住所) 埼玉 都道府県 北葛飾市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

次々とテレビに映し出される衝撃的な映像は今でも脳裏に焼き付いており、大変な事が起こってしまったと当時の状況は決して忘れる事はありません。

それから10年、今でも多くの方が震災の後遺症を苦しんでおられると聞いておりますが、少しでも早く、お幸せな日々が戻らねよう心より祈念しております。

(お名前) ^{いし けん ぶん 男} 岩上文男

(年齢) 39歳

(ご住所) 埼玉 都道府県 南埼玉 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

いつ来るか 解らねえ 天災に對して、人間や文明は、
この世に脆いことを教へて頂きたい。

被災地の方々の、20年間の苦勞は計りし方の
ことだつたと思ひます。

時間が経つてくれば、震災の出来事が忘れる様に
伝へて貰ひたい。

(お名前) 富岡 利行

(年齢) 37

(ご住所) 埼玉 都道府県 和光 市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

あの出来事から10年。長^いような短^いような
複雑な心境です。

それでも「希望」を忘れず経過して10年。

これからも頑張れ！ 神戸！！

(お名前) 齊藤喜久江

(年齢) 30

(ご住所) 埼玉 都道府県

市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

辛いときを越えられた
皆様の生命力と精神力と
明るさに拍手をお送り致します。
今後の皆様の健康と幸せを
願っております。

(お名前)

亀村洋子

(年齢)

56才

(ご住所)

埼玉

都道府県

桶川

市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

突然の大震災で、被害をこうも、ひどくなくしてしま。どにも向けられない怒りや、やりきれない気持ちのままです。~~でも~~復興は、身に別からでない私には全く考えられないほどのワークが必要だと思っています。新聞やニュースを通じてしか情報を得てはいませんが、町や環境はある程度、もと通りになるとしても心の傷はまだいやだはいいかもいけませんね。非力な私は同情しかできませんが、いやせられないかもしれない傷が少しでも軽くなることを祈っております。そして今も十分に頑張っていることを誇りとして新たにワーク（被災前進）していきたいと思っています。もう10年、まだ10年、皆様の思いは様々で、思い測りませんが、これからの10年、20年がすこやかな日々でありたいです。

(お名前) 渡邊 朋子

(年齢) 26

(ご住所) 埼玉 都道府県 さいたま (市・郡)

「1.17メッセージ」応募用紙

京都で就寝中に感じたあの揺れは、その後を全く予想することが出来なかった。
時々刻々とブラウン管を通した映像を見て、身体の震えを抑えることが出来なかった。
大津の勤務先に行ったものの、すぐに皆さんが居た場所には行くことが出来なかった。
多くの友人が被害に遭っていたけど、直接支援することが出来なかった。
募金はしたけど、ボランティアとして直接現地で活動することは出来なかった。

防災グッズは購入したけど、メンテナンスはしていなかった。
消防署に行って、自身で震度7を体験したけど、家族には体験させていなかった。

10年経ったけど、自分ごとになっていなかった反省です。

皆さんの経験を今後活かしていくためにも、先ず自分自身が出来ていなかったことを改めていきます。

(お名前) 鬼崎 義基 (おにざき よしき)

(年齢) 37

(ご住所) 埼玉 県 所沢 市

「1.17メッセージ」応募用紙

10年前のあの日、当時中学校に通っていましたが、
学校では地震の話で持ちきりでした。テレビでも時間が
が先づつにつれ、死傷者の数がどんどん増えていき、地震の
被害の大きさに驚き、恐くなったことを覚えています。

あれから10年。被災者の方にとって辛く、苦しいもの
だったと思います。10年間で何度か神戸の街を言われ
ましたが、街のきれいさと住民の方の優しさに触れることが
でき、大好きな街の一つです。それも被災地の方の
復興への努力だったと感じています。思い出すと辛いことが
たくさんあるかとは思いますが、これからも復興へ向け、
頑張っていたらいいとばかり思います。

復興と鎮魂への祈りを込めて…。

(お名前)

萩原 華

(年齢)

25

(ご住所)

埼玉

都道府県

市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神淡路大震災 10 周年を迎えるにあたって

ゴー・ドーンと腹の底から突き上げる縦揺れの後、身体をはじき飛ばす横揺れに襲われ、娘の部屋に慌てて這っていき書棚が倒れないように押えたときから早くも 10 年。3 人家族が被災から半年間は老父母、知人、更には犬などを迎え入れ 7 人と犬・猫 2 匹の賑やかな大家族生活が続いた。この 10 年間に多くの出会いと別れがあり、特に、会社が実質的に倒産し多くの仲間が去っていったことが最大の痛恨事である。10 年一昔と言うが、人の世の盛衰を実感させられた波乱に満ちた期間であった。今、家族は仕事や勉学の関係で神戸・京都・埼玉で離れ離れの生活を余儀なくされているが、たとえ遠く離れていようとも震災を経験したことで家族の絆は一層強固なものになった。夜、家族にメールで近況報告するとき一番の心の安らぎを覚える。民芸運動家の柳宗悦は『雪イトド深シ花イヨヨ近シ』と記しているが、「苦難の大なるは希望の大を約束している」と信じて毎日の糧にしている。

(お名前) いた 聖 雄 油 田

(年 齢) 55 歳

(住所) 埼玉 都道府県 さいたま市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

1月17日。朝テレビをつけると、そこには信じられない映像が写っていた。実家に電話をしても全然つながらない。
昔、毎日通学の車窓から見慣れた建物が焼けていた。
毎日乗っていた電車が、駅がつぶされていた。
両親はもちろんの事、知人の消息もわからなかった。
避難所生活を思う時、小さい乳幼児を連れただお母さん方、一番つらかったでしょう。大変だったでしょう。
同年代の自分の子供を抱いて、私は胸が締めつけられる思いでテレビを見ていた。
でもね、あの時のお母さん方のかんばりで、子供達は今、立派に大きく育ちました。
六甲の山から見る夜景は、今、震災前と変わらぬ程光り輝いて、ひとつひとつに、力強い命の常みを実感する。
一方、この大地から、6千余名の命の灯が滅立たれた事も風化させてはならない。
今後のますますの復興と、鎮魂の思いを込めて、鶴を折らせていただきました。
気持ちよとどけ。そしてははたけ!

(お名前) 黒河 雅子

(年齢) 44

(ご住所) 埼玉 都道府県 桶川 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

これからも、あの地震で生きていたことを感謝して日々生きます。

(お名前) 家後 智行

(年齢) 28

(住所) 千葉県市川市

「1.17メッセージ」応募用紙

神戸・淡路大震災からまもなく10年、その時私は、20歳でした。震災の事は私にとってもショックでした。街は崩れ、交通は寸断、人々の夢は打ち砕かれるなど、大変な事に遭遇したと思います。あれからテレビのニュースなどで見る復興された様子を見ると、少しほっとします。今でも復興という思いを持って頑張っていると思います。私は未だに神戸に行った事が無いけれど、一度行ってみれば、その思いが強くなると思います。

私から神戸の人たちへ、思い出いっぱいの大切な街を取り戻すように。私も応援しています。



(お名前) 眞葉 寧

(年齢) 30歳

(ご住所) 千葉 都道府県 柏 (市) 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

当時、私は労働組合の専従者としてあり、1.19に神戸に入り、神戸を
 従業員の安否確認のため神戸地区を地図を頼りに探し回りました。
 1ヶ月、1件の安否を確認できず、悲惨な状況を目の当たりにし、本当に
 いたたまれない思いでした。安否を確認できなかった従業員は、直接、何か何をして
 あげようか、と悩んでいました。「早く戻って来て、本当にあかた」という言葉を
 聞いたとき、とて申し訳ない気持ちでいっぱいになりました。
 自分は何をしてあげようか、「声」をあげて行くのが大切だと心に決めた。
 この日は、その後の組合活動の中で活躍された従業員一人一人に、
 何れ一言と声をかけること、個々の思いを自分の表情や受け付け
 の分かる、感じとることからする。
 震災から10年たった今でも、未だ、元の生活に戻れない苦しみを感じる方がたくさん
 いる、と実感しています。誰かが、「どうですか!」「お元気ですか」と声をかけて
 くれると、少くとも、気持ちの楽になることかあると見えます。
 復興指道に添って下さる皆様には、ぜひ、ぜひ、お願いをいたします「声をかけて下さい」
 へんに。

おのり
 (お名前) 岩瀬 一雄 (年齢) 41才
 (ご住所) 千葉 都道府県 柏 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

10年というのは長いようで短い。短いようで長い!!
人それぞれの感じ方があります。もう10年たってしまった
のでよね! 人知れぬご苦労が色々あったと思います。
とあれ “ご苦労様でした”
今後とも皆様の “ご活やく” を祈りしてまいります

(お名前) 熊倉 幸

(年齢) 41

(ご住所) 千葉 都道府県 流山(市) 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

10年前の1月17日午前、私は家族と知人宅へ新年のご挨拶のため、東京の首都高速道路を車で走っていました。阪神地方に地震が発生したことはわかっていましたが、そのすさまじさを知ったのは車に搭載してあるテレビに映る映像でした。

自身、高速道路を走行しておりましたので恐怖を感じたことを覚えています。

もちろん、当事者の方々の恐怖とつらさを思うとそれは計り知れないものだったと思います。

その後の被災者の方々の復興にかける想いや行動はテレビでしか見られませんでした。義援金の募金活動などで応援させていただきました。

今も心に大きな傷をお持ちの方が多いと聞いておりますが、皆様のパワーでぜひ元気を取り戻してください。遠い地より応援しつづけます。

(お名前) まろがな 花岡 真

(年齢) 41

(ご住所) 千葉県 船橋市

「1.17メッセージ」応募用紙

こんにちは！

あの阪神・淡路大震災から、もう10年経って
しまつたのでね。当時 中学生だった私でも
あの時のTVや新聞にうつる映像は今でも
鮮明に多量にいます。最近では新潟でも
大地震があり、多くの人が10年前の1.17のことを
思い出したことを思います。そして、多くの人が
そこから得た経験や知識、技術を共有し、
多くの人々を救うことができたのではないしょう。

人間は忘れ去る生き物と言われるけれど”

あの多くの犠牲を伴った“1.17”を、大切に心に
刻み、伝える責任を忘れてはならないのだと、
10年経つに今、深く感じています。

(お名前)

能中 絢子

(年齢) 23

(ご住所)

千葉 都道府県 柏 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

私はこの柏店に勤めております。

10年前、震災発生の数日後に神戸店の従業員、守香確認と物資供給のため神戸に行きました。最初の目の前で起きていることが現実と思えず、人間の力の無かさを感じました。しかし、厳しい状況の中でも互いに助け合い、必死に作る神戸のみなさんの姿を見て、人間には困難に立ち向かう勇気があることを確信しました。その後、仕事を通じて何度も神戸を訪ねていけるか、その復興ぶりを見てみると、震災を忘れたおろそかさをおこしやすか、付いていられない方々とお話すると、あの体験が心に深くささっていき、と感じます。もし関東で同じようなことが起これば、神戸のように助け合い、助け合うことが出来るだろうか、とても心配です。毎年この季節になるとニュースとして取り上げられることは、被災された方々には心苦しいのかあると思いますが、防災面の充実のため様々な場面で神戸の発災から復興までお話しをしていきたいと思っています。

(お名前) ^{すかの}菅野 ^{たかし}隆司

(年齢) 39才

(ご住所) 千葉 都道府県) 流山(市・郡)

「1.17メッセージ」応募用紙

“ガンバレ神戸！！”

毎年、毎年、大変な日々を送られて来た
ことと思います。

これからも、ご苦勞が効いかと思
いますか、頑張ってください。応援しています。

(お名前) 山崎 幸男

(年齢) 41

(ご住所) 千葉 都道府県) 我孫子市・郡

「1・17メッセージ」応募用紙

もうあれから10年の月日が流れたのかなと思うと本当に早いものだと感じます。
あの日はたしか火曜日だったと記憶しています。私は休みでいつもより少し遅く起きたのを覚えています。そしてテレビのスイッチを入れた瞬間これは大変な事が起きたと思ったのです。倒壊したビル、高速道路、そして燃え盛る神戸の街を見て啞然としたのをよく覚えています。それから連日連夜神戸の街の特集でした。私はよく見ていました。電気も止まり、水道も来ない

その中でみんなが力を合わせ頑張る姿を今も忘れることができません。

あの灰燼とかした神戸の街がよくここまで復興し更なる発展を遂げるところまで来たのかなと思うとうれしさがこみあげてきます。

私自身神戸の街に縁も無いし親類がいるわけでもありません。

しかし同じ地震国日本に住んでる以上何とか助けてあげたいという気持ちをいつも抱いていました。

私は当時東京池袋でスポーツ部のアウトドア売場の責任者をしていました。

神戸に親類もしくは友人のいるお客様がたくさん来店されテント、寝袋、固形燃料他アウトドア用品が飛ぶように売れ夏場ではないのですが品切れになったのを覚えています。

私は何とか困ってるお客様のため直接取引先の倉庫に行って出荷を手伝った事を思い出しました。とにかく売場がパニック状態に陥るほど混雑したのです。

但し神戸に配送しようにも無事に到着するのか私もお客様も大変不安な日々を過ごしました。

本当に今でも当時の事が鮮明に目に浮かんできます。

あれから10年経ちました。多分ここまで神戸の街が復興するとは当時だれも想像しなかったと思います。神戸の人々の復興にかける強い思いと信念が実ったと今も思っております。

今後も神戸の街の更なる発展をお祈りして筆を置きたいと思います。

(お名前) 橋元 勝彦

(年齢) 44

(ご住所) 千葉

都道府県 柏

市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

11月に西武高槻店見学时に初めて神戸に行くことが出来ました。3-4時間の滞在の中表面から見れず中では「町には元気」が分かるように思えました。もちろん神戸にお住まいの方にはまだまだ震災の傷跡があとを思っています。完全な復興はいいと思います。一日も早く「天気で明るい」神戸に戻って頂けるようお願いいたします。

(お名前) 小峰 悟

(年齢) 37

(ご住所) 千葉 都道府県 流山市・郡

「1. 17メッセージ」応募用紙

震災のニュースが流れた時、嫁いたばかりの妹が明石に居たので、すぐに電話をし、無事の確認をし知らせた。その後、4月に業務で芦屋へ行く機会が有りおれたが、その時目にしたのは、無残な姿になっておいた家屋と、屋根の土に広がるブルーシートの大連なりでした。

お水から、10年、月日が経つのは早いものですが、震災時に負った心の傷癒えにくいところが多いとお聞かします。妹夫婦の子供も亡くなり、元気で能く跳ねています。

この先の更なる10年、被災地の^皆再建の²⁷希望を¹申し上げたい。

(お名前) ^{たけだ まゆみ} 武田 有弘

(年齢) 40

(ご住所) 千葉 都道府県 野田 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

禍を転じて福となす。

災害の教訓をわすれず、

二度とそのような事のない様 注意して

幸福に暮らせる様 が21-ッテ下さい。

(お名前) 福嶋道夫

(年齢) 53

(ご住所) 千葉 都道府県 市原 市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

災害はいつでも被災者とそうでない人々ともくっきり色分けする。
被災地以外の人々の「がんばって下さい」と口を揃える。
結局頼れるのは、自分自身と同じ被災地に住む人たち
なのだと思う。

震災の数年後、神戸に行った

神戸の街はきこえた。

しかし、普通の人々の生活や心の中は分かんない。
私に立ち入り権利はない

唯思うのは元気でいてほしいこと

千葉県に住む私は、せめて1月17日の忘れぬと思う。

新潟中越地震の救援に神戸の人々が立ち上がったと聞いた。
いい話だ。

もししたら、私たちが神戸の人々に力まわりたいのかも
しれない

“ありがとう、神戸へ！”

(お名前)

(年齢)

(ご住所)

千葉

都道府県

千葉

市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

10年前、被災地の様子と私は義母の入院している
病室のテレビで見ました。

燃え尽かる災、折れ曲がった高速道路、倒壊した家屋
映し出されるものは悲惨な状況ばかりでした。

私に出来ることは募金やCDの購入とくらいでし
たが、多勢のボランティアの方々の活動や支援を見るにつけ
その力強さに圧倒されました。

今年は新潟の被災地で私にその力強さが発揮されて
いると聞きます。

ガンバレ!! 阪神・淡路、ガンバレ!! 新潟!!

(お名前)

須藤

(年齢)

(ご住所)

都道府県

千葉

市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

10年間の歳月が経ち大きな災害を受け
過ぎた時間は永遠のようであったらうと
思います。助け合い復興されてこられた姿は
私にとっても励みとなりました。

年月と共にこの震災により示された事を
風化させぬよう願います。

又今後とも起りうる地震災害に予知して
日頃より気を配ってほしいと思います。

(お名前) 斎藤 直美

(年齢) 42

(ご住所) 千葉 都道府県 四街道市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

家族の絆

地域の絆

働く仲間との絆

1.17で、身をもって大切さを教示された

「絆」

この教訓を活かしていきたい

(お名前) 小林 啓明

(年齢) 55

(ご住所) 千葉 都道府県 四街道市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

10年という年月が過ぎたと思えばいくらい気儘に
残っているテレビ等で様子を覗いて表面的には立直り
来ている様に見えるが現実は大変なご苦労の^{思いが}身
起した事を想像すると、どう対応しているかわかりません。
おかげで今日まで努力されてこられた方はえらいと思っております。
今後皆様の健康をお祈り致します。

(お名前)

東城 邦子

(年齢)

(ご住所)

千葉 都道府県 千葉 (市) 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

神戸の町が大好きで、何度か遊びに行きました。
震災時 TVや新聞で現場が写っているのを見た時
震えがとまりませんでした。

早く役に立つ力をしたいと思いましたが、
何もできませんでした。

今回ボランティア活動をしに行きます。

~~1年後の~~ ボランティアを通して復興のお手伝いができれば
と思います。

(お名前)

(年齢)

32才

(ご住所)

神戸

都道府県

市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

あの悲^{しみ}惨^な大震災から、早10年。それにつけても
復興は、はやさに目を見はるばかりです。試練を乗り越えた
人々は、より強く、より優しくなつたのではあるでしょうか？
地球に住む私達はいつなるとき、激しい天災に
見まわされるかも知れません。大震災を乗り越えられた
経験を日本の人々に、ひいては、世界の人々に役立て
てくださ。

(お名前) 野中 須美子

(年齢) 46

(ご住所) 千葉 都道府県 八街 (市) 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

あれから、もう10年の月日が流れてしまっていますね。あの頃大坂の寮制高校の年だった息子は、ベットの頭の上からうじかさが落ちてきて驚いて目が覚めたそうです。もともと大坂の人間の子供ですから、地震が大阪府及び東京に転勤になって、旅立つ私達家族は“大阪とちがって、関東は地震が多いから気を付けな”という母の言葉に送り出されたのです。関西人は慣れておかし、まさかという思いで12月ね、あれてて息子や親のこゝ、兄弟のこゝ、知人のこゝ愛話かけまくりでした。元気！大丈夫！と声を聞いたりときの嬉しさ、テレビで見る神戸の街、淡路島。私は大坂の中島に勤めて、友人と神戸、西宮、淡路島と1泊2日遊びに、買物に、海水浴に仕事に、あの時の姿がもうなんでも……息子は学校から神戸の方にはボウテアでお手伝いさせてもらいにいき、ガレキの中かたづけする手が思わず止まる程悲惨やったと今でも言います。主人の知り合いの方の奥様が家具の下敷で亡くされたこと！家族でおつき合いのあった主人の仁事兄の方が、地震の時の火事で全員亡くなったこと、主人が気がおちいた声で愛話をしたときの悲しさ、自然が相手、ぶつけるとの出来事なくも……思いでも、頑張って!! さっとい日に来ます、亡くされた方の為にも頑張って関西人のと根性見せてやりまはす

(お名前) 関 治美 (年齢) 52才
 (住所) 千葉 都道府県) 千葉 (市・郡)

「1.17メッセージ」応募用紙

私が生まれる51日前に、「阪神・淡路大震災」があったとお母さんに聞きました。たいへんだと思うけど、がんばって下さい!

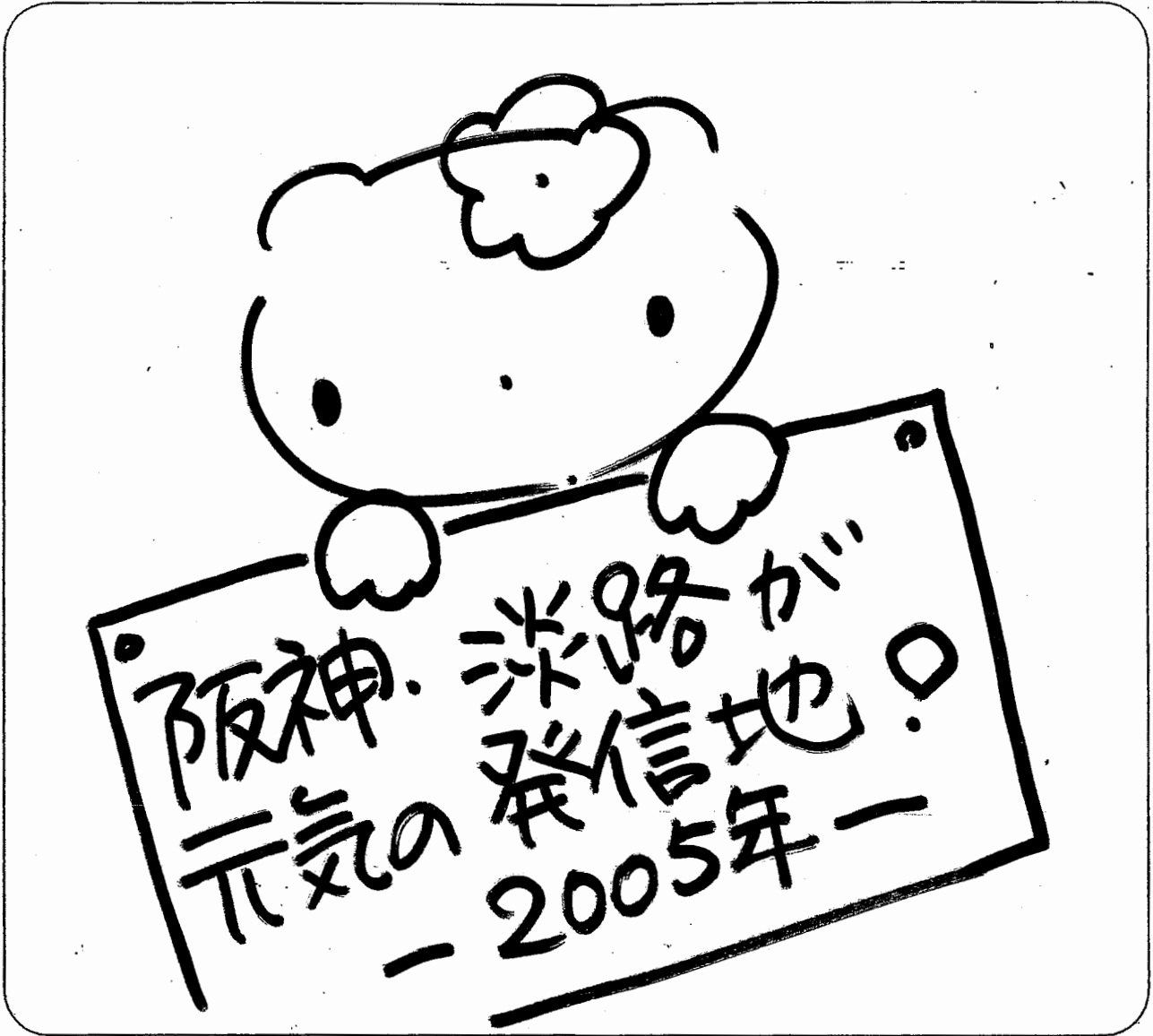


しんぎょうちん まおり
(お名前) 新行内三少糸哉

(年齢) 9才

(ご住所) 千葉 都道府県 九日市郡

「1.17メッセージ」応募用紙



(お名前) ひらめ 智恵 飛澤

(年齢) 46

(ご住所) 千葉県 千葉市

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神大震災から、はや10年が過ぎようとしております。当時高校1年生だった自分も、大学院を卒業し教員になりました。震災直後はボランティアに行くことができませんでした。2年半経って大学生になり、仮設住宅を訪問させていただき色々なお手伝い、炊き出しをさせていただき被災された方々と交流をもてたことは今でも思い出に残っています。残念なことに、この秋に新潟でまた地震が起きてしまいました。仕事を持っている関係上、すぐにボランティアに行くことができず、何もできない自分に悔しさがこみ上げてきます。しかし、時間が経ってしまっても、できることがあると思います。自分の可能な限り、被災者の力になっていきたいです。同時に、そのような「現実」を見ることで、自分がもし被災したらどうすれば良いだろうか？被災生活の知恵を教えてください。被災された方のご苦勞も今後多くの人々に、生きてくると思います。この10年、本当にご苦勞様でした。これからも、頑張ってください。

(お名前) 安川 智 (やすかわ さとし)

(年齢) 25

(住所) 東京都

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

私は大震災を体験したことがないけど、
もし体験して、友人や家族を失くしたら...
と思うととても怖くて、立ち直れるかわかり
ません。だけど、この大震災~~が~~にあって
生き残った人が今こうして元気^に生きて
いられたのは、まわりの人やボランティアの人の
たすけがあったからだと思う。震災から
どうやって助け合って生きてゆく大切さを^学習
べたことを誇り^ても 今後に役立てて、強く
生きてください。

ふりがな お名前	わたのまいこ 刁刁 田野 舞子	年齢	16才
ご住所	東京 <input type="checkbox"/> 都道府県 武蔵野 <input type="checkbox"/> 市・郡		

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

すこくこあがち。
自分にならなと思っし。

ふりがな お名前	元山めぐみ	年齢	17 才
ご住所	東京	都道府県	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

今回初めて地震のいろいろな映像をみて
 本当に「怖いんだ」と実感しました。
 これほど「まで」に多くの家が「壊れ、多くの人が」
 亡くなったのを知り、改めて大変なことなんだと
 思いました。これからも、この「怖さ」を伝えていって下さい。

ふりがな お名前	武井系寿	年齢	17才
ご住所	東京	都道府県	昭島市 市郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

ビデオを見て、あんなにすごい地震は体験した事なくて
 今日までよくわからなかったけど、すごい事がわかりました。
 たくさんの人が「悲しい」と、本当に震えなくて、この世に
 なければいいのにと思いました。
 ビデオを泣きそうになってしまいました。

ふりがな お名前	木三山 春葉	年 齢	17 才
ご住所	東京都 東大和 市・郡		

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

~~人と防災未来センター~~から、阪神・淡路大震災のことについて
 すごくリアルに知って、今まで自分たちが想像していたよりけさかに絶い
 い。本音は震災というのをよく知りました。生きた希望を失ったりあ
 りました。それに負けない。元気でまた人の強さを改めて感じて。胸が痛
 みました。#
 私たちもこのまま頑張って生きていける人たちがいるということを知って
 それを絶対忘れない。生きていきたいと思えます。この出来事は絶対
 忘れないでほしい。たくさんの方が同じように感じてくれたらと望みます。
 これからも、精一杯生きて、生きてこそク素晴らしい。大切だと
 伝えていってほしい！応援しています！！

ふりがな お名前	松尾 彩子	年齢	17 才
ご住所	東京 都道府県 武蔵野 西 郡		

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

防災 - は大切 です。 そう思っています。
 物の命も大切だと思います。
 生きぬくには大切 です。

ふりがな お名前	小野 洋輔	年齢	16 才
ご住所	東京 (都道府県) 小平 (市) 郡		

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

地震から10年、初めて神戸側に来たけど、地震の面影は
 なかった。これも、たくさんの方の助けと元氣が長シか
 あったからだ"と思った。地震で笑ったモノは大きいけれど、
 欠けたモノも返ると思っています。

ふりがな お名前	とくだ えりな 久尋田 笑莉奈	年齢	16 才
ご住所	東京 (都道府県) 西東京		(市) 郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

震災は、とってもこあくて地震があつては
ほしくないけど、みんなのまがなが強くなった気が
した。

ふりがな お名前	佐藤 真規	年 齢	17 才
ご住所	東京	<input checked="" type="radio"/> 都道府県 <input type="radio"/> 小平	<input checked="" type="radio"/> 市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

映像で、リアルに地震が起きた時の様子を見てビックリした。

自分の身にこんなことが起こるかもしれないなんて考えられない。

ここまで復興したのはすごいです。

ふりがな お名前	島田 菜実子	年 齢	17 才
ご住所	東京	都道府県	東大和 市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

実際に経験した訳ではないのですが、
 幼少頃 芦屋に住んでいたことが「あの子が」人々
 ではない気がします。復興に力を注いだ「人々の
 努力は素晴らしいものだと思います。

ふりがな お名前	あきひろ まき 真樹	年齢	17 才
ご住所	東京	<input checked="" type="radio"/> 都道府県 <input type="radio"/> 市 <input type="radio"/> 郡	西東京

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

自分が生かされたことある。そういって時にこそ他人の力の大切さを
 知るよか〜して

ふりがな お名前	こぼし コウタ 小林 康太	年 齢	18 才
ご住所	東京 都道府県 東村山 市・郡		

し、は志水氏

大震災から一年後、平成八年一月十七日、北新地で、ひと仕事、終えを私に、次の仕事先、岡山へ行くため、ホテルに泊りました。その夜、大融寺で、一周忌の法要が行われ、お灯明を、ひとつ、あけ、なくならぬお供養をさせて頂きます。

法要の挨拶をされた方は、大震災で、母親をなくされた方が、連水子の娘さんか

まど幼くて、何もわからなく、その話のたまたま、かえって、出席者の涙を誘ってありました。

その後の懇親会では、カシオで、おこなわれた中田厚仁君の父親が、講演しました。か、終始、流れていました。美空ひばりの一本の鉛筆という曲が、印象的でした。

最後になりましたが、震災により心に痛みをこうおかけます。一日も早い回復を、お祈り申し上げます。

4

3

東京部青柳 あきよし 命

根岸了(おとし) しん りん

53才

①

阪神・淡路大震災10周年記念事

業推進会議様

H16年12月20日

東京都北区

中川大 - 67

育、連帯の心... (B15A)

テレビのニュースは、バングラダッシュの日本人学校の生徒たちが、新潟中越大地震で義援金の応募に立ち上ったと伝えている。孫の航太郎は、この学校の五年生だ。私は、早速FAXで、「大事な良いことをしたね。新潟の人々は喜んでいよ」と書きこみ、私も東京の王子駅でボラnteアとして募金を訴えている様子を送信。

航太郎は、阪神・淡路大地震の日、神戸の自宅で地震を経験。両親の家具の転倒から命をまもった。生後、十ヶ月目だった。ミルクがないと知らず、ミルクとリンゴを背負い山陰線まわりで神戸についたのは七日目だった。

地震発生当日、その日の夕方、いてもたってもおられず仲間たちと赤羽駅で義援金をよびかけた。募金は列と有り、小中高生たちも多かった。私は、連帯の熱い心に目頭かよるお息を、まさ感動を覚えた。孫たちの世代に連帯の心が受けつづかれていますことを確信した。

「1.17メッセージ」応募用紙

はんしん大しんさい の つくった、
 えいご のようなことが"おも
 東京都にきたら、 どうしようと、
 おもいました。 フジの母の日が"ニ
 いかんめで火・水・木・金が"とすみでず
 ので" にいか"た~~た~~フじしんの
 えいご"ようで"、 にいか"た~~た~~にぞく
 しょうが"うに おり~~あ~~る~~ま~~が"みをおく
 ことになりました。

ふりがな お名前	たけはら まゆみ 高橋 まゆみ	年齢	7才
ご住所	東京都 文京区		市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

ありのままが次代に引き継がれる
ことがとても重要だと思います。

新潟中越地震では、阪神・淡路の教訓
がもっと生かされました。

ふりがな お名前	高橋 一朗	年齢	43 才
ご住所	東京	都道府県	文章区 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

被災された方々にとって、この10年の道りは、長く重いものであり、その苦勞は、私達には、とて計り知れません。今まで大切にしてきた様々なものを、一瞬にして失い、またゼロからの生直し。先のことを考えると不安だらけの状況の中で、でもみなさんは、10年間頑張ってきたのです。

その姿から、私達に、人間の力は、強くて素晴らしいというのを、一人では、生かさないことも、みんなで力を合わせれば、生かすというのを、そして、世の中には、お金では、買えない大切なものがあるというのを、教えるくれました。だから、今私は、本当に、様々なことを教えてくれた、"ありがとう" というメッセージを贈ります。

(お名前) ^{ひか にし とし え} 中西登志江

(年齢) 40代

(住所) 東京 ~~都道府県~~ 王子 ~~市~~ 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

自然の力の前に、ある時は私達は恵みを受けることもあり、
 反対に天災として苦難を強いられることもあり得る。私自身、
 今の人生において災害にあつたことはありません。テレビや
 新聞を通して報道される情報から被災地の方の姿を見ても
 実際に私がその場に居たら、皆人のように強く生きることが出来るか
 自信がありません。

苦境に立たされた時こそ、知らない者同士があつても助け合つた/
 笑ひ合つた皆さんの姿に勇気をもらつています。私達に出来ることは
 手前に限られていて、皆人にとって良いことと分かる確信の持てないしか
 ありませんが、お祈りにいたします。

ふりがな お名前	なるせ 成瀬	かおる 薫	年齢	27 才
ご住所	東京	都道府県	江戸川区	市・部

「1.17メッセージ」応募用紙

「悲しみ、苦しみを^切に^かえろ」口にするのは
たやすい事ですが、見事にそれを果たした
被災地のみな様に、敬意と感謝
の気持ちを お送りします。

(お名前) ^{みやうち} 宮内 ^{ひろゆき} 博之

(年齢) 48

(ご住所) 東京 都道府県 中野区 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

普通に生活していると、忘れかけになってしまう。
長い時間かかると、忘れている。

でも、絶対に忘れたいわけでもない。出来事として
心から未来へ向け、お伝えしたい。
頑張ります。

(お名前)

原 賢

(年齢)

36

(ご住所)

東京

都道府県

小平市

市・郡

「1・17は忘れない」

ボランティアの体験が原点になる

八鍬 収治

「阪神・淡路大震災」から10年が過ぎようとしています。関東でテレビをみていて、やむにやまれず、現地に飛び込んだのですが、毎年、この日は心にとめています。ささやかな支援しか出来ませんでした。未だに、気づきながら、やれなかったことを思い出しますし、あの時の、Nさんは、今、どうしているかとも、ふと、思い出します。今年には自然災害（人災も重なっていると思いますが）が日本列島を襲い、現在、新潟・中越地方の災害で、被災者が辛い思いをしていると思います。それをテレビでみて、阪神・淡路での経験がありましたので、同じような場面をみ、結構、落ち着いてみている自分に、ふと、気づきます。

無我夢中でやって、今、同じようにしろと言われても出来ませんが、被災者の、かえって、温かい言葉に、心が温かくなった記憶がよみがえります。被災地の経験と神奈川県での生活との落差の大きさに、当時、PTSDにかかりました。その自己治療に、自然に、経験を詩集として一冊の本にまとめるという、当初、考えてもいなかったことも起こりました。それは、わたしの経験の原点のひとつになっています。

神奈川県大和市

八鍬 収治（やくわ しゅうじ） 57歳

※今朝、朝刊新聞でみて、さっそく
送付させてもらいました。

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路の皆様へ。

1.17から早いものでもう10年ですね。

この10年間の被災地の皆様の頑張る姿を遠くから、応援しております。

5年前には、神戸商大へ、大学の試合の応援に行ったのですが、街並もすっかり復興され、神戸の皆様の街に対する想いを感じました。

これからも、1.17のことを忘れずに

頑張ってください。

応援しています。



ふりがな お名前	さかぐち ゆりこ 坂口 由里子	年齢	26 才
ご住所	神奈川県	横浜	市 郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

復興への伝承へ。新たな10年がんばってください。

ふりがな お名前	深田 有希	年齢	24 才
ご住所	神奈川県	都道府県	横浜 市・郡

神戸は、一度は訪れた街！
復興で又、新たによみがえった
神戸には、今も住んでいて人の
エネルギーが満ちあふんでいるはず！
エキゾチックな港街。ハイセンス！
これからも神戸に期待
（ます）

(お名前) ^オノ ^ヤノ ^ミ野 雅代

(年齢) 56

(ご住所) 神奈川県 横浜 市

「1.17メッセージ」応募用紙

震災から10年、いまだに心を痛めておられる方もたくさんいらっしゃると思います。でも、きっとその悲しみや辛さが、あなたのこれから的人生において意味のあるものだと思います。私も失明する病気ですがもし失明したとしても、きっとそれが私が生きていく上で何か意味があり必要な事なのだと思います。受けとめていこうと考えて、毎日暮らしの中での様々な出来事で意味を持たない事は何も無いであらう。あつても受け入れて、それが自分の一生で大切なひとつ、物事、プラスに前向きに... 疲れた時には空を見上げてみて下さい。その向うには宇宙があり、自分の苦勞はホントにたなと、思えるかも知れません。

(お名前) 伊藤 裕子

(年齢) 44才

(ご住所) 神奈川県 相模原市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

私は幸い。と言えは申し訳ありませんが
大震災の体験がありません。
でも10年前にテレビの映像に移った
炎の街が今でも目に焼きついていて
今年も新潟にも北海道にも
震災があり ずいぶん恐怖感を感じます。
これらの事を教訓とし、被災者の方々には
直接手助けが出来ませんが
心より復興をお祈り致しております。
ゴッド ブロック!

(お名前) ^{ヒラノ}平岩 ^{フミ子}節子

(年齢)

(ご住所) 神奈川県 横浜 市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

あの日流れたテレビ映像

私達は 志れない

そして未来に持っていく

ふりがな お名前	ほな だ まり子 花田 麻里子	年齢	22才
ご住所	神奈川県 横浜 市		

「1.17メッセージ」応募用紙

あの日も私にとってはいつもと同じ朝で、学校に行く準備をしながらテレビをつけると、死者00人と大きく出ている。時間が立つごとに人数が増えていき、(衝撃で震えたことを覚えています。高校受験直前の時期で、自分には何をすることもできなからので、せめて励ましの手紙でも...と思い、有志で神戸の中学校へ手紙を送りました。毎日毎日放送される被災地の様子に、がんばれ!! と言えなから(にけど、あれから10年もたったのかと思うと月日の流れの早さに驚いています。でも、最近改めて考え直しました。私にとっての10年と震災経験者の方々の10年とは全く別もの...。この10年多くの方がそれぞれに流した涙の数は(お)りれません。(帰つて心を通りには、まだまだ時間が必要です。生まれ変わった神戸で、一生懸命がんばっている人達をずっとずっと応援していきたいと思っています! がんばれ!!

ふりがな お名前	おまもこ 小俣 桃子	年齢	24才
ご住所	神奈川	都道府県)	川崎 市) 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

10年前、私も大阪にいて大震災を体験しました。
友人の親族が亡くしたり、家が倒壊したりの
経験をし、今でも1月17日が近づくと、その時の
ことを思い出します

その後の地元の方々、ボランティアの方々の
復興がはかばかしているのが、阪神大震災を過去の
出来事とするのには、まだ、どこでいつか
わからない地震、天災に備えることが大切だと思います

ふりがな お名前	和 宮	み 本	ひろし 浩 心	年 齢	0 / 才
ご住所	神奈川		都道府県	横浜	市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

大震災から10年。被災地の方々にあゆみ続け
日々復興に向けての努力をされておられること
、日々早い心身、そして環境の改善が戻りて
心強いお声お聞き申し上げます。

ふりがな お名前	松枝 雅伸	年齢	47才
ご住所	神奈川県 横浜 市 区		

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

阪神・淡路大震災が起った10年前、当時私は
 高校受験を直前に控えた中学3年生でした。
 テレビで災害を知り、自分と同じくらいの年の子たちの
 頑張っている姿を見て ショックと共に、私にできることは
 何かと考えました。また私の住んでいる関東で起きたら...
 いつ起るかわからない、と考えきっかけにもなりました。
 災害で命を落とされた方、その御遺族の方の冥福を
 お祈り致します。また、未来に向けて復興作業は着かんご
 下さい。遠くからはごさいますが、応援しております。

ふりがな お名前	さ た 佐 多	み すず 美 鈴	年 齢	24 才
ご住所	神奈川	都道府県	川 崎	市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

当時、私は中学生でしたが、テレビで何度も震災の映像を見たのを覚えています。私が記憶している中ではこのような大規模な地震は初めてだったので、テレビの中の映像に大変な衝撃を受けました。一年半ほど経って、修学旅行で神戸に立ち寄ったことがありました。あの震災のことを感じさせないキレイな街並みではありましたが、所どころ、道路や建物に震災の爪跡が残っていて、だいたい月日は流れたかのように思っていました。改めて震災の大きさを感じ胸を痛めました。私たちは、まだ記憶が新しいうちは関心を持ったり懸念したりしますが、日時間の経過とともについその気持ちも薄まってきてしまっている。今の神戸は恐らく大きく復興を遂げていると思いますが、被災者の方の心の傷を忘れることなく、ますますの神戸の復興を改めて原復う次第です。がんばれ！神戸

ふりがな お名前	まつ もと 木公本	み え こ 三糸会子	年 齢	25 才
ご住所	神戸市	都道府県	兵庫県	市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

当時大学生だった自分はあまりのショックで
今でも10年前のTVでの映像が記憶に
残っています。10年たった今でも苦勞は
いらいと子方が大勢いらいととて思っています。
これからも希望を捨てずに頑張りましょう！
心から応援させていただきます。

(お名前) 佐藤 由敬

(年齢)

29

(ご住所) 神奈川県 横浜 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

友人・知人の多くが被災。。。
被災約1ヶ月前に誕生した我が子がい
先日10才の誕生日を無事迎えること
同時に「もう10年経ったぞ」と
震災当時TV等で見た映像やい
鮮明に思い出されました。
2004年は「災いの年」としてはい、
各被災地の皆さんにとって
10年先の阪神・淡路大震災後の
被災者の皆さん、ボランティア等救援に
励みかけた皆さんの姿やいとともとも
大至る存在と想っています。
水やびお涙の様でした。立ち上る飛躍、応援します

(お名前)

(年齢)

(住所) 神奈川県 川崎市 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

私は当時成人式を迎えていました。
その時は、とても人ごとの様に感じました。
中越地震も起き、自分自身いつきてもおかし
ない状況だと思っています。まだ10年たった
今でも、苦しい人はいると思ひと、胸が苦くなり
ホーンと煙りが上がっているTV画面を見て
いたのを思い出します。そんな中生きてきた
人達は、とても心が強いと思ひます。もし、自分
がいたら？と思ひと投げ出していると思ひ、

(お名前)

さいとう わかこ
齊藤 佳子

(年齢)

30

(ご住所)

神奈川県 相模原市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

早いもので 95年1月17日に甚大な被害を蒙りました
阪神淡路大震災からもう十年になります。
当時を振り返りますと、我々の仲間である^{神戸}神戸人の
喧嘩はせとや、個人的にも知人が神戸に居て
おり、大変心配したことをつい昨日の夕方に思い出
します。

この経験と因に成るごとく 知れた一人一人が防災
意識を高めるとともに 神戸復興へのサポートを行っていかね
ばならないと、改めて強く実感いたしました。

お名前) ^{まへ}森田 邦彦

(年齢) 44

(住所) 神戸市 都道府県) 横濱 (市) 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

かの有名な国府津～松田断層の真上に住んでおられるので、他人事とは、思えません。

きのうのこのように思えた出来事が、ついに10年も経ってしまいました。景色も変わり、当時の面影がほとんどないところもありました。

いろいろお苦勞が、あたかと思っております。

再度、お元氣なご家族の方のご幸福をお祈りいたします。

心の傷は癒えたいと思っておりますが、生きていけることを

感じたいとおもっています。

(お名前) 内野 勉

(年齢) 43

(ご住所) 神奈川県 小田原市 郡

「1.17メッセージ」応募用紙

今年、新潟地震もありあらためて地震の
怖さを知りました。

震災から10年と20年と大変な年だと思いきや
これから大規模地震がおこらば、本当に
新子だけで。

(お名前) 井上 恵子

(年齢) 53

(ご住所) 神奈川県 横浜 市・郡

「1.17メッセージ」応募用紙

あの日、会社の連休を利用して実家のある大阪市内に帰っていました。あの明方に聞こえた地鳴りは、まだ^{じぶ}身震に残っています。

あの日から10年が経過しようとしています。10年ほど昔、街並みは新しくなっても、あの日を体験された方々の心や記憶は決して風化されることはありません。

風化されないものを、言葉や文字で、ぜひ伝承していただきたいと思います。

^{あさひ}
(お名前) 安慶 武

(年齢) 42

(ご住所) 神奈川 都道府県 藤沢 市・郡

1・17は忘れない

鎌倉市

横井博行

(よこい・ひろゆき)

昭和六年生れの貴方は、大震災の苦境から見事に立ち上がった。地元の摩耶六甲山縦走レースや九州、北海道の登山に挑み、日赤有功章を貰うほど市民活動にも余念がない。

大震災が襲ったのは、貴方が愛知県会社を引退、父祖の地・神戸市に落ち着いた二ヶ月後。私が見舞に行けたのは春分の日。福知山線三田から入るもどかしいコースだった。

祖父が神戸港の観艦式を展望するため居を構えた長田区の高台は石垣が崩れ、家が傾き、余燼冷めやらぬ惨状だった。開閉できぬ玄関の隙間から、体を横にして滑りこんだ。崩れた柱の下で、貴方と手を取り合い一家四人の無事を喜んだ。支給された弁当を半分ずつ食

べ、友情を温めた。貴方は火災跡を案内しながら「お先真つ暗でも、移り住む気持ちはない」と言い、昭和十三年阪神大水害、三十四年伊勢湾台風に出会った生涯を語った。

思い出しながら、私は災害が貴方の心身を鍛え上げたと、妻に語るのである。

「1. 17メッセージ」応募用紙

ボランティアとして神戸に行き、1週間後神戸を離れる時がきた。地元の大学生と中学生が佳吉の駅まで送ってくれた。別れないといけぬさびしさで送ってくれた中学生と泣いたあの涙は忘れられない。今もあの時のことを覚えている。あれから10年がたち、お互い大きくなり、時のたつ早さを感じている。今でも、一年に一回は当時中学生だった浅見君と会っている。彼は、今でもあの時と変わらない優しい目をしている。神戸で君と出会えた良かったよ。

(お名前) ^{むらがた たくや} 村上卓也

(年齢) 29才

(ご住所) 神奈川 都道府県 相模原市 郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

95.1.17は、朝のテレビで高速道路が倒れている映像に驚き、その後の火災の様子も今でもはきりと覚えてはいますが、遠く長野県からテレビなどのマスコミによる情報だけで、知っていたにすぎませんでした。

今回 阪神センターを訪れ、震災の様子を展示から学ぶことができ、想像以上の出来事であり、改めて感心しました。初めて訪れる神戸の街並みからは、震災の様子を想像しはききませんでした。この神戸センターの存在が、1.17の記録を永久に人々の心に刻みつけておくのに役立っているように感じました。センターの大震災ホールで見たいドキュメンタリー映像で語られていたことをいつかぜひ目に留めておきたいと思っております。

ふりがな お名前	河 西 敏 史	年 齢	47 才
ご住所	長野 都道府県	諏訪 市・郡	

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

ビデオなどで見せて頂いた 震える 思いがしました。

数日前に新潟地震があり、姉の住む場所か
辺りにもあり、大昔心配しました。

実際 天災が 起きてほうと何をして良いのかと
分かりません。 自身、そこから、立ち上がる
精神があるか、どうか 不安です。

今、私にできることを してゆくしか ありませんが、
この機会に もう一度 人と人とのかけりの大切さ
など 感じて 生きてゆきたいと 感じます。

ふりがな お名前	あづみ 藤尾 雅美	年齢	24 才
ご住所	長野 都道府県	山県 市(郡)	

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

地震の恐怖を強く感じました。

愛する家族や友達を亡くした方の気持ちや言葉は言い表わせたいと思います。

人間は、つらいこと、苦しいことも経験してはじめて人間らしくなるのだと思います。
(えらそうはナシ...)

人間の力は大きい、愛は大きい、深いと思います。

みんなが助けあい、支えあっていたらいいなと思います。

こころを素直に伝えて、トクニかお役にたてたらうれしいなと思います。

今は生きていることに感謝しています。

ふりがな お名前	酒井けい子	年齢	35才
ご住所	長野 都道府県	小県	市(郡)

「1・17メッセージ」応募用紙

わたしは今、10歳です。わたしが10歳になると、今年は震災から10年目だと、すぐ分かります。

わたしは震災の日、生まれたばかりで、おかあさんと横浜のおばあちゃんの家に行きました。神戸のおうちには、おとうさんがひとりいました。その日の朝、とても大きく神戸の家がゆれたそうです。家の中がめちゃくちゃになったそうです。いま、おうちにある家具にも、そのときのキズがあります。わたしはこのキズを見るたびに、「阪神淡路大震災って、想像以上にひどかったのかなあ？」と思います。おかあさんは、ずーっとわたしをかかえたまま、ニュースを見ていたそうです。

1年生のときの1月17日に、みくら小学校に行きました。震災のとき、おとうさんがお世話になった学校です。その日の夜、ろうそくをならべて校庭に《1・17》の文字を作りました。わたしは、震災で亡くなった人たちのためにいのりしました。そして、ニュースにも出ました。

2年生のとき、長野県に引越しました。大好きな神戸を離れるのはいやだったけど、神戸の思い出がたくさんできました。

4年生になって、消防署で、震災で亡くなった《はるかちゃん》の種から育てたひまわりを配っていると聞いて、わたしももらいました。夏、うちの庭で満開になりました。秋には種がたくさん取れました。友達に、わけてあげようと思います。そして、いろんなところに咲かせてあげたいです。

(お名前) しばた ゆきこ 柴田 雪子

(年齢) 10さい

(ご住所) 長野 都道府県 ひがしちくま 東筑摩市(郡)

「1.17メッセージ」応募用紙

震災当日の朝は下から突きあげられてたたき起こされました。

周りが明るくなってから無事を知らせるためにオートバイで、使える電話を探して走りまわりました。途中、瓦礫となった家や炎を上げているビル、陥没した大開駅を見て、尋常ではないと思いながらも不思議と気持ちは落ち着いていました。

また、あの悲惨な状況の中で、神戸から脱出しようとする車が、信号機が壊れている交差点でも順序良く通り過ぎ、罵声や怒号も聞こえず、クラクションも鳴らす者もいず、整然と行動している姿を見て、人はつらい状況にあるときに本当の姿が見えるといいますが、普段行儀の悪さでは定評のある関西人の立派な対応を見て見直したものでした。

また、震災復興でも明るく、陽気な人たちを見て、ここにますます好感を持ったものでした。

しばらくは生まれたばかりの子と家族離れ離れで暮らし、およそ半年ほどでようやく一緒になることができました。

その後、新しい生活を切り開こうと信州に移住しました。こちらではもともと消極的な土地柄ゆえ、土地の人は意欲に乏しく、元気もありません。でも、少しでも神戸の元気、明るさを周囲に伝え、よい方向に影響を与えていきたいと思っています。

(お名前) 匿名を希望します

(年齢) 45

(ご住所) 長野県 東筑摩郡